

平成29年 1月 27日

【情報】鬼首地熱発電所から熱水が漏水 (現在、ダム湖内の水質を調査中)

1月27日10時20分頃、電源開発(株)鬼首地熱発電所施設の配管から、熱水が漏水し、付近を流れる大深沢へ流出したとの連絡がありました。

電源開発(株)では1月27日10時に沢への流出は止めています。

この事態を受け、鳴子ダム管理所ではダム湖への流入地点(大深沢)及びダム湖について、目視による点検を実施しましたが、魚等のへい死や水の色、周辺の匂い、水温等の変化は確認されませんでした。

なお、念のため採水を実施し、水質分析を実施しております。

※水質分析結果については結果が出次第、後日、改めて報告致します。

※漏水は機器の運転状況から26日15時頃と想定されます。
27日9時40分に漏水を確認し、10時に停止措置をとりました。
漏水量は約230m³と想定されます。

【発表記者会】古川記者クラブ

【問い合わせ先】
国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所
所長 菅原 裕彦
〒989-6806 宮城県大崎市鳴子温泉字岩淵2-8
TEL 0229-82-2341 FAX 0229-83-3855

位置図

